

企画総務委員会 送付 2 - 7

四番町公共施設（仮称）整備計画に関して計画の再考と説明会の開催を望む陳情

受付年月日 令和 2 年 4 月 2 1 日

陳 情 者 提出者 1 名

2020年4月21日

陳 情 書

千代田区議会議長
小林たかや様

陳情者：
連絡先：

四番町公共施設（仮称）整備計画に関して 計画の再考と説明会の開催を望む陳情

陽春の候、区議をはじめ行政の皆様には大変お世話になっており、感謝申し上げます。

さて、現在区では四番町公共施設（仮称）整備計画が進められ、昨年10月10日にいきいきプラザでも「早期周知に関する条例」に基づく説明会が開催されました。先日、その参加者に「東京都中高層建築物の建築に関わる紛争の予防と調整に関する条例」に基づく説明書が送付されて参りました。

いきいきプラザでの説明会には約80名の区民が参加し、この計画の賛否を問うたところ賛成に挙手したのは1名だけでした。区営住宅、区営アパートの住人だけではなく、参加した多くの区民がこの計画は区の予算の浪費ではないかと感じていました。工事を全面的に否定しているわけではありません。児童館の建替えは必要です。しかし、建築費が高騰している現在、数年前に2億1600万円かけて改修工事を行ない30年は使えるようにしたアパートをなぜ壊すのか疑問です。2棟建てを大きな1棟建てにしなければならない必然性に対し、送付された説明書だけでは回答になりません。行政はこの計画を強行しなければならないどのような事情があるのでしょうか。

長期的に考えた場合、30年後には人口動態も建築技術も変わっているかもしれません。児童館側だけであれば30億円程度で済むところ（平成27年発表のみらいプロジェクト）を、100億円以上もかかる大規模工事を今どうしても実施しなければならないのでしょうか。

新型コロナウイルスの影響で世の中は急変しました。社会生活は大打撃を受けています。コロナ禍はいったん収束しても、冬にはまた再燃するとも言われています。今後、経済補償・復旧、教育、医療、消毒・衛生、交通・物流など様々な面で想定外の予算が必要になると考えられます。

それなのに区は大金を投与し緊急性のない大規模工事をなぜ行おうとするのでしょうか。ここまで計画を練り上げてこられた関係者の皆様には大変申し訳ないのですが、違約金を支払ってでも本計画は一端中止し、社会情勢を見据えた新たな計画を立てるべきかと存じます。

以下2点を区議及び行政の皆様強く望みます。

- ① 本計画自体の再考し、明確な財政的シミュレーションを立て、予算（＝税金）の執行について検討して下さい。
- ② これは区民の税金を使って行う公共工事です。説明会は中止ではなく延期し、建築費用などの数値をあげながら工事を決行する理由をわかりやすく説明して下さい。

添付書類：（仮称）四番町公共施設整備計画に係る計画概要のご案内について
（千代田区 令和2年3月30日付）



付記：

今回は自粛や感染防止のため、署名をとりに歩くことは致しませんでした。しかし、陳情書の提出を考えているという私のメールに対し、近隣の方からいくつかの返信メールをいただきました。そのうちの1つをご本人の了解を得て追記させていただきます。

この陳情を検討する際の参考にして下さい。

議席をお持ちの各位へ

市井の民の素朴な声としてお聞き届け下さい。

敢えて、細かな政策的技術論を避けて、大雑把な主張を再度します。

現在、国中の経済活動が事実上停止し、その日の生活を凌ぐために給付金を赤字国債で賄わなければならなくなりました。

千代田区だって区民の今日の生活のためにやらなくてはならないお金の掛かることがたくさんある筈。

家計で言えば、突然一家の大黒柱が倒れ、家族の働き手も失業状態に陥った状況で、計画済みだったというだけの理由で豪邸の新築工事に着手しますか？

少なくとも、一度立ち止まって事態を静観し、今後の情勢を見ながら再計画というのが世の常識というものではないかと思えます。

発注済みで違約金が発生するなら、支払えば良いと考えます。

天災による事情変更で則した費用発生なのですから仕方ありません。誰も異議は無いと思えます。

以上

令和2年3月30日

ご近隣の皆様へ

千代田区

(仮称)四番町公共施設整備計画に係る

計画概要のご案内について

早春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

千代田区では、現在の四番町図書館・区営アパート・職員住宅と四番町保育園・四番町児童館・区営住宅の2棟の敷地で、(仮称)四番町公共施設(図書館・児童館・保育園・区営住宅・職員住宅)1棟の建設を予定しております。

今回、「東京都中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」に基づく説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、計画概要の資料をお送りすることで説明にかえさせていただきます。

ご理解いただきますようお願い申し上げます。

また、令和2年4月末に工事説明会の開催を予定しておりますが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえまして、説明会の開催の有無については、改めてご案内いたします。

ご質問などがございましたら、下記連絡先にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。必要に応じて皆様の元にお伺いし、ご説明したいと考えております。

引き続きよろしく願いいたします。

【連絡先】 < 計 画 > 千代田区 子ども部 子ども施設課
担当：宮鍋・石井(妙)
電話：03-5211-4337
< 設計・工事 > 千代田区 政策経営部 施設経営課
担当：荒城(あらかき)・相坂(あいさか)
電話：03-5211-4163
< 設 計 者 > 株式会社 類設計室
担当：新川・峯川
電話：03-5713-1011